

公益財団法人川崎市生涯学習財団 令和7年度 事業報告

公益財団法人川崎市生涯学習財団が定款第4条に基づき実施した令和7年度の事業実績は以下のとおりである。

I 公益目的事業

1 生涯学習に関する学習機会及び情報の提供並びに活動支援事業(公1)

(1) 生涯学習に関する学習機会提供事業 (定款第4条第1項第1号)

①かわさき市民アカデミー協働事業

「かわさき市民アカデミー」は、高い専門性を備えた継続的で系統的な学びの場であり、川崎市が全国に誇れる市民大学である。当財団は、認定 NPO 法人かわさき市民アカデミーとの協働事業として、会場の確保や事業広報等で協力し、その活動を支援している。

ア) 会場の確保

生涯学習プラザ施設提供	598 件	
新百合トウェンティワンホール施設確保	168 件	4,149 千円

イ) 事業広報協力

受講生募集チラシ印刷及び新聞折込み費支援 2回(前・後期) 2,311 千円

ウ) 三者連絡会議の主宰

かわさき市民アカデミーの運営について共通理解を図ると共に、課題解決に向けた協議を行う場として、川崎市生涯学習財団、認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー、かわさき市民アカデミー学長・副学長による三者連絡会議を主宰した。

	7年度	6年度	5年度
回数	3	3	3

【参考】

「かわさき市民アカデミー」

ア) 会員・聴講生の受講者数

	7年度	6年度	5年度
会員	3,405	3,453	3,670
聴講生	1,951	2,107	2,106
合計	5,356	5,560	5,776

イ) 講座・ワークショップ等開設数

	7年度	6年度	5年度
講座等開設数	100	101	108

ウ) 主要行事

○開講式

	7年度	6年度	5年度
参加者数	70	134	116

○フェスタ

※R5は開学30周年を祝うイベントとして実施

	7年度	6年度	5年度*
参加者数	実施せず	実施せず	603

○受講生のつどい

	7年度	6年度	5年度
参加者数	実施せず	実施せず	70

②青少年学校外活動事業

ア) 川崎市青少年地域間交流事業

川崎市の子どもたちが、友好自治体等との交流を通して豊かな自然や文化等にふれ、地域の人々との友好交流を深め相互理解を促進することにより、心身ともに健全な青少年を育成することを目的として、「ふれあいサマーキャンプ」と交流自治体である古座川町の青少年受入を実施している。

川崎市教育委員会、一般財団法人川崎教職員会館、当財団の三者主催による事業であり、市内青少年関係団体、学校関係団体、行政関係者等を委員として構成する実行委員会を組織している。当財団は、実行委員会の事務局として、交流事業の企画立案等の事務を担っている。

令和7年度については、計画通り7月28日(月)～8月6日(水)の期間に岩手県花巻市、長野県富士見町、和歌山県古座川町、島根県益田市の4コースで実施した。また、古座川町からの受入事業も実施することができた。

○ふれあいサマーキャンプ

	7年度	6年度	5年度
参加者数合計	112	109	103
ア 岩手県花巻市	24	22	20
イ 長野県富士見町	40	41	40
ウ 和歌山県古座川町	26	25	24
エ 島根県益田市	22	21	19
引率者合計	30	31	30

○交流自治体(古座川町)の青少年受入

	7年度	6年度	5年度
受入児童数	8	13	8

イ) キッズセミナー

認定NPO法人教育活動総合サポートセンターとの連携・協力事業として、小学校3年生から6年生を対象に、夏季休業中に体験活動等を通して新たな興味・関心を喚起しながら、学習活動の充実を図ることを目的に実施している。

令和7年度については、市立小学校の夏季休業開始に合わせ4日間10講座を開催した。

期 間：令和7年7月22日(火)～7月25日(金)の4日間

内 容：算数など10講座

対 象：生涯学習プラザに通うことのできる市内在住の小学校3年生から6年生

講 師：主に認定NPO法人教育活動総合サポートセンターに登録している教職経験者

	7年度	6年度	5年度
受講登録者数	108	239	217
延べ受講者数	196	481	481

ウ) 子ども陶芸教室

生涯学習プラザ陶芸室で陶芸を学ぶ市民（陶芸教室受講生）のボランティア活動を促進するため、小学校5年生～中学校2年生を対象に実施している。

令和7年度は、7月6日(日)、8月3日(日)の2日、定員15名で実施した。

	7年度	6年度	5年度
参加者数	16	18	20

③生涯学習プラザ施設提供事業

生涯学習プラザの施設(会議室、活動室、フィットネスルーム、多目的ルーム等)を年間にあたって広く学習機会の場として貸館提供している。

令和7年度については、改修工事による休館・休室があり、提供する施設に限りがあったため、前年度と比べプラザ利用件数が減少した。但し、実質稼働率(工事休室分を除いた稼働率)は60.1%となり、前年の58.7%を上回った。

	7年度		6年度	5年度
	件数	稼働率 (有料稼働率)	件数	件数
401大会議室	472	45.5% (19.1%)	395	437
301会議室	551	53.1% (16.9%)	506	517
303会議室	358	34.5% (25.1%)	379	464
201会議室	453	43.7% (17.5%)	446	465
202会議室	590	56.9% (49.4%)	594	605
101活動室	574	55.4% (52.1%)	645	645
B1 実習室	380	36.6% (—)	377	386
402 フィットネスルーム	1,502	72.4% (52.5%)	1,667	1,708
302多目的ルーム	1,426	68.8% (67.3%)	1,519	1,571
203活動室	1,490	71.8% (62.6%)	1,533	1,506
合計	7,796	57.8% (41.9%)	8,061	8,304

※各会議室、101 活動室、B1 実習室の利用件数は午前・午後・夜間を各1件として積算。

※402 フィットネスルーム、302 多目的ルーム、203 活動室は2時間単位を1件として積算。

(成果・課題等)

- かわさき市民アカデミーの受講者数については、令和5年度前期以降離れてしまった元受講者に連絡を取るなどしてみたが、受講者の高齢化が進み、減少は続いている。より気軽に受講できるよう単回受講の講座を増やし、体験的に講座を受講しながら、申し込みやすい状況を作り出している。
- 川崎市青少年地域間交流事業については、4コース（花巻市・富士見町・古座川町・益田市）を計画し、実施した。古座川町については津波警報の発令のため活動内容と宿泊場所の変更を行った。受入事業においては、古座川町より8人の児童を受け入れた。派遣・受入事業とも天候に恵まれ、充実した内容で実施することができた。令和8年度についても、参加者の負担軽減のため古座川町コースの移動手段や泊数の変更を検討し、全てのコースの活動の質を落とさないよう工夫しながら準備を進めている。
- キッズセミナーについては、学校から直接、家庭へのチラシ配付ができなくなり、周知が難しく、応募者数が激減した。また、規定の開講人数に足りず、18講座を開講予定のところ、10講座の開講となり、延受講者数も減となった。HPでの申込、ポスターやチラシのデザインや配付の仕方の検討等、周知の方法を再検討する必要がある。
- 子ども陶芸教室については、定員を超える申し込みがあり、16名で実施した。
- プラザ施設提供事業では、川崎市健康福祉局より受託し、202会議室で実施している「シニア向け無料開放デー」について、令和6年度の利用実績を評価されたことで、令和7年度は夜間の開放も開始した。また、施設改修工事の一環で、401大会議室を運動利用もできるよう改修し、8月の改修以降、約40コマの運動利用があった。今後も利用者の定着・増加を図っていきたい。

(2) 生涯学習に関する活動支援事業（定款第4条第1項第2号）

①シニア活動支援事業

シニア世代を対象に、これまで培ってきた経験や知識及びかわさき市民アカデミー等で学んだ学習成果を、活力ある地域社会づくりや学校支援に生かすことを目的に実施している。

ア) 生涯学習ボランティア養成・派遣

ボランティアの養成講座を実施するとともに、養成講座修了者を学校等へ派遣した。

○ボランティア養成講座

小学校PC活用授業ボランティアの養成講座を2月に2日間の日程で実施した。

	7年度	6年度	5年度
講座修了者数	12	12	12

○ボランティア派遣

	7年度	6年度	5年度
派遣延べ人数合計	169	180	159
小学校PC活用授業ボランティア	84	98	91
環境学習ボランティア	71	63	52
陶芸ボランティア	14	19	16

イ) 地域協働講座

学習した知識・経験を活かし地域貢献をめざす目的で、認定 NPO 法人かわさき市民アカデミーと協働で大学等高等教育機関・地域団体・企業等と連携した講座、ボランティア活動につながる講座等を開講している。

令和7年度についても、引き続き受講生増をねらい、10 講座のうち3 講座をオンライン・オフライン併用で実施した。

		7年度	6年度	5年度
参加人数合計		456	418	375
前期	講座数	5	5	5
	参加人数	232	216	218
A 川崎初の都市農業を体験的に学ぶ、味わう (短期…5回) B 日本の最先端の部位別がん治療 その2 (短期…5回) C 家庭で使えるマネー知識を楽しく学ぼう (短期…3回) D 地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その29 (長期) E 樹木医と緑の専門職から「みどりのボランティア」の楽しさを学ぶ (短期…5回)				
後期	講座数	4	5	5
	参加人数	224	202	157
A 図書館を10倍楽しむ ～「アメイジング図書館」を深掘りします～ (短期…5回) B 筋力アップで楽々生活 ～正しいストレッチ、筋力トレーニングを学ぶ～ (短期…5回) C 大切な存在を亡くしたとき～グリーフケア入門～ (短期…5回) 【中止】 D 家庭で使えるマネー知識を楽しく学ぼう (短期…3回) E 地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その30 (長期)				

※長期は10回、短期は3回または5回の講座

ウ) シニア活動講演会

シニア世代が地域でいきいきと活動し生活するための課題について考える機会とすべく、講演会を開催している。

開催日：令和7年9月15日 (月・祝)

テーマ：「スケッチ旅でひろがる人生の楽しみ」

講師：岡本 和泉 氏

共 催：川崎市大山街道ふるさと館

	7年度	6年度	5年度
参加者数	36	94	45

②その他支援事業

ア) ランチタイムロビーコンサート

市民の音楽活動への支援と鑑賞の機会として、市内を中心とした音楽活動に取り組むグループ等を対象に、生涯学習プラザ1階ロビーを演奏会場として定期的に提供している。

	7年度	6年度	5年度
開催数	12	12	12
延べ来場者数	770	750	790

(成果・課題等)

- 生涯学習ボランティア養成は、PCボランティア養成講座に定員の2倍ほどの応募があり、抽選で受講者を決定した。受講した12名全員が、ボランティア登録を申し出てくれた。
- PC活用授業ボランティア派遣は、令和7年度も低学年からの授業支援要請が中心であった。転居や高齢化等で活動できなくなったボランティアもいらっしゃるようであったため、今後の活動について、「継続」「休会」「退会」という選択肢でのアンケート調査を実施した。また、活動の機会や場を広げるため、市立小学校長と連絡を取って派遣先を増やした。
- 環境学習ボランティア派遣は、令和6年度と同程度の活動を行うことができた。ボランティアの高齢化に加えて後継者の加入がない状況があり、今後の見通しや方針について、ボランティアの代表者と相談を進めていく。
- 地域協働講座については、10講座のうち3講座でオンラインを併用し実施した。企業連携は、後期で30回を迎えるロングセラー講座となり、地域協働講座を代表する講座となっている。新規講座として行った「図書館を10倍楽しむ」では、図書館の役割が変化している時代に利用者の関心が集まった。
- シニア活動講演会については、令和6年度までの9年間は中原市民館との共同主催事業として開催してきたが、令和7年度は大山街道ふるさと館との共催という形で行った。会場をふるさと館のホールにし募集定員を45名としたためか、受講者数が少なかった。
- ランチタイムロビーコンサートについては、XやInstagramに演奏の様子を動画で投稿するなど、SNSを活用して広報に努めた。また、tvkやイツコムなどメディアを活用した広報も行った。

(3) 生涯学習に関する情報収集、情報提供及び調査研究事業（定款第4条第1項第3号）

①生涯学習情報の収集および掲載並びに学習相談

市民に幅広く情報を提供するため、生涯学習関連施設の諸事業や人材・団体等の情報を収集し、当財団ホームページ「かわさきの生涯学習情報」に掲載している。これらをもとに市民からの生涯学習に関する相談にも対応している。

令和7年度も、市内で講座やイベントが数多く開催され、それらの情報を丁寧かつ積極的に収集し、掲載を行った。神奈川県生涯学習情報サイト「学びstyleかながわ」では、川崎市の生涯学習情報及び生涯学習に関する問合せ先の案内として、当財団ホームページと「指導者・人材情報」、「団体・グループ情報」のリンクが掲載されている。

	7年度	6年度	5年度
講座・イベント情報掲載数	2,161	2,347	2,343
指導者・人材情報掲載数	367	342	320
団体・グループ情報掲載数	352	340	315
生涯学習関係相談件数	169	134	112

②生涯学習情報誌による情報提供

生涯学習情報誌「Stage Up(ステージアップ)」により市民や団体・グループの活動、財団主催の講座や川崎市内のイベント、生涯学習関連施設等を紹介し、生涯学習に関する周知と啓発を図った。

	7年度	6年度	5年度
発行部数（A4判 8ページ）	1回7,500部	1回7,500部	1回5,000部
発行回数	年4回(季刊発行)	年4回(季刊発行)	年4回(季刊発行)
配布先数	685	723	735

③ICT活用による情報提供

当財団のホームページは「個人や各種団体が行う生涯学習情報の収集・発信」、「財団が行う生涯学習情報の発信」、「生涯学習に取り組む場(プラザ貸館等)の情報発信」が主な内容であるが、ICTの特性のひとつである「多様で大量の情報を収集、整理・分析、まとめ表現することなどができ、カスタマイズが容易である」という強みを生かして、その時々に必要な情報を収集・整理し「生涯学習関連施設」や「特集」として情報を提供することに力を入れた。

生涯学習関連施設の情報として、利用者の立場に立ち市内の文化施設やスポーツ施設の使用例や料金表などを中心に掲載した。KANTO モータースクール川崎校の跡地を活用して短期間開設された「Kawasaki Spark」(4/4～11/2)や、カワサキ文化会館の後継施設として新たに誕生した「カワサキ文化公園」(9/21～)などの情報、等々力緑地の再編成整備状況をはじめとした市内各施設の改修情報も積極的に掲載してきた。

特集情報では、「夏休み中の子どものためのイベント情報」「夏に行きたい公園情報」「花見・イベント情報」「ウォーキング・ハイキングマップ」「川崎の戦争遺構(2022年特集)」が特集のセッション数のトップ5となった。掲載して終わりではなく、新しい情報を入れ更新を重ね、文字だけでなく画像を配置するなどビジュアル的な分かり易さも工夫してきた。

ア) ホームページの活用

	7年度	6年度	5年度
更新回数	1,594	1,530	1,414
セッション数	655,646	513,130	376,225

イ) メールマガジンの登録・配信

	7年度	6年度	5年度
配信回数	12	12	12
登録者数	361	337	304

④その他の情報提供

ア) かわさき FM による情報提供

毎月第1木曜日を基本にかわさき FM に出演し、財団や指定管理施設、市民アカデミー等の最新情報を市民に提供している。

	7年度	6年度	5年度
出演回数	11	11	12

イ) ごえん楽市

公益財団法人かわさき市民活動センターが主催する「ごえん楽市」で財団の活動や生涯学習に関する情報を市民や活動団体等に提供している。

令和7年度については、11月15日に公益財団法人かわさき市民活動センターと中原市民館、ららテラス武蔵小杉施設外周部で開催され、67団体が参加した。当財団は今回初めて屋外（ららテラス武蔵小杉施設外周部）のごえんマルシェコーナー（親子参加型マルシェ）で出展し、ワークショップ・パネル出展で参加した。

ウ) 市民活動ポータルサイト

公益財団法人かわさき市民活動センターが運営している「かわさき市民活動ポータルサイト」に令和7年度も継続して登録し、財団の情報を公開した。財団ホームページにリンクしており、広報活動の一環として今後もつなげていく。

エ) 地域情報誌等のメディアの活用

他団体のホームページや情報誌、地域情報誌等に情報を提供して事業の周知を図っている。

オ) 生涯学習財団公式 SNS での発信

X と Instagram で、主催講座や教室の募集、開講中の講座の様子、ランチタイムロビーコンサートの演奏風景などを動画や写真で掲載した。また、ウェルカム・ギャラリーやパルアート作品常設展示の様子も掲載し、情報を発信した。

⑤生涯学習情報に関する調査・研究事業

生涯学習に関する調査研究のため、毎月1回（8月を除く）広報推進会議を開催し、生涯学習情報の収集方法や情報発信等について研究している。併せて、情報誌(Stage Up)の編集会議なども行い、生涯学習情報を丁寧かつ迅速に提供できるよう検討に努めた。

(広報推進会議)

	7年度	6年度	5年度
回数	11	11	11

(ウェブアクセシビリティの対応)

誰もが利用しやすいホームページをめざし、最新の基準である JIS X8341-3:2016「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第3部：ウェブコンテンツ」の適合レベル AA 準拠を維持することができた。

(成果・課題等)

- ・「講座・イベント情報」では、丁寧かつ積極的なイベント情報の収集を続けたことで、主催団体から掲載をしたいとの声も増え、実際に掲載に繋げることができた。また、主催団体からは、掲載したことで申込者や参加者が増えたとの声もあり、広報効果に繋がった。また、主催団体による入力者登録を増すため広報等も行った。
- ・「指導者・人材情報」および「団体・グループ情報」では、市内で活動している人材や団体へ登録の案内をしたほか、財団ホームページや市内各施設で配架しているパンフレット等により、新規掲載・登録に繋げることができた。
- ・「学習相談」では、様々な問い合わせに対応し、財団ホームページで提供している各種情報等を紹介することができた。また、自身の希望する習い事や教室を探したいという相談も増えた。市内施設からは講師の相談もあり、実際に「指導者・人材情報」に登録した講師を繋げることができた。
- ・来館者に気持ち良く過ごしていただけるように、1階ロビー及び情報コーナーの整理を行った。また、当プラザで活動している団体への広報協力として、団体の紹介チラシ等を配架できる場所を情報コーナーに新設した。
- ・生涯学習情報誌「Stage Up(ステージアップ)」は、季刊誌として年4回、各7,500部を発行し、市内で活動する団体や生涯学習関連施設の紹介、地域の魅力を伝える特集記事等を掲載した。特集記事をきっかけに実際に散策したという声や、「身近な場所の歴史を知ることができた」といった感想も寄せられたことから、地域資源への関心や理解を深める機会を創出し、市民の学習意欲を喚起するとともに、実際の行動へとつなげる役割を果たせていると考えている。
- ・令和7年度もすべての月で令和6年度のセッション数を大きく上回り、前年比増加率は27%を超えた。増加率は減少しているが、泳力向上プロジェクトの受注がなく新規訪問者が見込めない状況で健闘したものと考えている。また、生涯学習関連施設情報や特集ページでは、何を求めてホームページを閲覧するかを考えた内容構成や、視覚的にも訴える表現方法を工夫し、新たな施設の紹介や休館情報、花の開花情報やそれに関連したウォーキング情報など、目新しい情報を加えながら更新を繰り返してきた。これらの積み重ねもセッション数の増加に結びついたと考えている。
- ・情報発信の多様化の取り組みの一環で、SNSの活用としてXとInstagramで主催事業の募集や開講中の様子、ランチタイムロビーコンサートの演奏風景などを動画や写真で掲載した。また、ウェルカム・ギャラリーやパラアート作品常設展示の様子も掲載し、情報を発信した。

2 生涯学習関連施設管理運営事業（公2）

（1）指定管理2施設の管理・運営（定款第4条第1項第4号）

川崎市の指定管理施設をNPO法人等と共同運営事業体を構成して、適切な施設運営により生涯学習の裾野を広げている。

＜大山街道ふるさと館＞ 指定管理期間：令和6年4月1日～令和11年3月31日

令和7年度は第5期指定管理期間の2年目。認定NPO法人教育活動総合サポートセンターとの共同運営事業体で管理・運営を行った。

二子・溝口は江戸期、東海道の脇往還（大山街道）の宿場町として大いに賑わった古い歴史をもっている。ふるさと館は、こうした大山街道や地域の歴史、民俗に関する展示や地域ゆかりの文化人に関する展示等を行うとともに、大山街道や高津地域等に関する講演会や講座を開催し、高津区民はもとより川崎市民の子供から高齢者までを対象に、地域の生活・文化などの理解と地域への愛着心を高めることに努めている。これまでの講座等を継承・発展させ、施設面での改善等も進めている。

ア) 施設利用状況

	7年度	6年度	5年度
貸館利用者数	35,119	32,378	32,732
貸館利用件数	2,016	2,055	2,189
利用者総数	64,893	67,093	60,841

イ) 展示室入場者数

	7年度	6年度	5年度
延人数	13,528	15,791	10,529
開室日数	307	330	339

ウ) 事業実施状況

◆博物館事業	7年度	6年度	5年度
常設展入場者数			
大山街道ー二子・溝口宿ー 4月1日～13日 ～ふるさとの歴史・民俗・生活展～	212	2,000	2,385
企画展入場者数			
第1回 4月19日～6月10日 岡本和泉 大山街道スケッチ紀行 前編	1,830	1,706	987
第2回 6月13日～6月15日 ふれあいクラブ高津 趣味の作品展	587	691	895
第3回 6月21日～8月31日 むかしのくらしー1950年代の日常ー (市民ミュージアムとの共催)	3,510	2,607	2,349
第4回 9月6日～10月26日 岡本和泉 大山街道スケッチ紀行 後編	2,192	—	—
第5回 11月1日～2月23日 大山詣りと人々のくらし	3,398	2,958	3,121

第6回 2月27日～3月5日 地域が創出するカルチャー展	976	1,099	792
第7回 3月13日～3月31日 準西国稲毛三十三所観音霊場札所めぐり (市民ミュージアムとの共催)	823	4,730	—
企画展記念講演会			
第1回企画展 記念講演会 5月10日 「街道歩きのためのしみとは」	37	55	—
第4回企画展 記念ワークショップ 10月4日 「歩いて、スケッチ大山街道・トライアル」	17	—	11
第5回企画展 記念講演会 1月10日 「大山の歴史～信仰と景観の移り変わり～」	60	41	31
学芸員による展示解説 (5/10、8/9、9/11・15・23、10/4、12/14、1/10・16)			
ミニ企画展			
大山街道名所めぐり展 ①「赤坂御門～渋谷」4月1日～30日 ②「渋谷～三軒茶屋」9月1日～10月31日 ③「三軒茶屋～用賀」3月1日～31日			
切り絵展(青木幸夫氏) ①「散歩道で出会った木や花たち」5月1日～6月30日 ②「それぞれの季節に出会った草花」11月1日～12月27日			
ミニ市民ギャラリー 「川崎を走った電車たち(エゾゼミ電車区)」1月5日～1月31日 「高津パステル作品展(高津パステル)」2月1日～2月16日 「パステル画(パステル火曜会)」2月17日～2月28日			
戦後80年特別展示「終戦80年-高津と戦争-」7月1日～8月31日			
その他スロープ展示(子ども探検クラブ作品展、高津のまちアーカイブ展など)			
イベントホール ギャラリー利用(公募)	2件 398	2件 471	1件 259
収蔵品(古文書等)の収集、保存・管理、活用、史料等の寄贈への対応			
大山街道なんでも相談(レファレンス対応、展示案内、資料提供等)			

◆歴史文化探究事業	7年度	6年度	5年度
大山街道学習講座「大山街道の魅力を掘り下げる」			
春季 —	—	延べ76	延べ80
秋季 ①10月18日 ②11月15日 ③11月22日	延べ47	25	延べ73
高津のまち歩き講座			
第1回 10月25日 橘官衙遺跡群と影向寺	29	18	27
第2回 12月6日 二子・溝ノ口を知り尽くす	15	20	25
大山街道歴史散歩	延べ73	延べ46	—
円筒分水コース(10/5、2/7)、二子コース(10/6、12/1、2/16、3/23)、溝口コース(11/1、3/14)			
高津・大山街道探究講座			
第1回 10月11日「古墳時代の二子・溝口－多摩川流域の古墳群－」	37	55	23
第2回 11月8日「大山街道と古仏－武蔵・相模の仏像－」	42	35	32
第3回 12月14日「昭和初期の高津町－今から100年前の町づくり－」	33	44	29

子ども大山街道探検クラブ	延べ229 (登録18)	延べ113 (登録17)	延べ190 (登録20)
活動内容:大山街道の探検、二ヶ領用水清掃、夏休み自由研究、写真のたなかや訪問など年12回開催 ※高津図書館での子ども探検クラブ作品展示会は7/1～7/11に開催(高津図書館共催)			
ふるさと子ども出前授業	延べ716	延べ705	延べ350
高津小(7/17、2/17)、東高津小(1/15)、久地小(1/30)			
夏休みふるさと発見講座 「昔の道具を使ってみよう」8月9日	30	41	28
夏休み高津・大山街道社会科なんでも相談室 7月22日～8月22日	延べ15	延べ8	—
自由研究等の課題学習支援など			

◆地域活性化事業	7年度	6年度	5年度
高津区民祭(7月13日)への参加・協力			
実行委員会本部、高津警察警備本部として全館施設提供			
秋のふるさと館まつり(9月23日)			
「ダンスステージ」「青空マーケット」「タタミノウエデ」「あきないキッズ」「お楽しみ抽選会」等	来場者 3,333	来場者 4,169	来場者 3,129
春のふるさと館まつり(3月1日)			
「まちのステージうぶすな」「青空マーケット」「ツクリバ編集室」「mama-on!」「あおぞら商会」等	来場者 3,548	来場者 2,905	来場者 3,218
まちの企画室関連イベントへの協力 高津区役所まちの企画室の関連事業として、3月8日「第4回高津陶芸イベント」を全館イベントとして当館で開催した。会場確保や企画段階からの打ち合わせにも参加し、協力・連携して実施することで1,531人の来場があり、地域を活性化させる事業として意義深いイベントとなった。			
まちのマイスター講座			
第1回「珈琲丸の“美味しい珈琲を淹れる秘密”」1月16日	21	22	23
第2回「日本酒講座～神奈川の地酒を知ろう～」2月21日	26	22	18
第3回「老舗茶舗が解き明かす“お茶の美味しい淹れ方”」3月15日	27	25	27
ぶらり散歩			
二子の散策と老舗料亭やよいでお茶とお菓子を」11月24日	25	19	23
寄席・落語膝栗毛 in 大山街道ふるさと館			
第1回寄席 落語膝栗毛 4月19日	78	67	50
第2回寄席 落語膝栗毛 8月24日	70	60	60
第3回寄席 落語膝栗毛 12月20日	65	64	48
高津第一社協との連携			
福寿草の会(ひとりぐらし老人会食会)後援	4回 232	3回 121	2回 75
川崎ウォーキング協会との連携			
ウォーキングステーション	910	930	1,047
ラウンジ事業(談話室の開放、書棚整備、印刷機設置など)			

地域連携・学習支援事業(校外学習の受入、講師派遣、ベルマーク収集、廃油回収協力など)
大山街道地域コーディネーターとの連携
地域コーディネーター連絡会議 4回
大山街道ふるさと館サポーターズクラブとの連携
サポーターズクラブ役員会、総会など 役員会1回・総会1回

◆自主事業	7年度	6年度	5年度
大山街道関連物品等の販売			
大山街道ガイドブック「訪ねて楽しい大山街道」の販売及び委託販売	160部	120部	123部
その他冊子販売、書籍・物品（手ぬぐい）の受託販売			

(成果・課題等)

<ul style="list-style-type: none"> ・展示室入場者は市制100周年記念事業として実施し過去最多を記録した令和6年度に次ぐ13,528人を数えた。新聞や地域情報紙に掲載されたり、地域情報紙ウェブ版にバナー広告に掲載した効果が大きかったと考える。また、NHKの紀行・教養バラエティ番組で、大山や大山街道をテーマに放映されたことなどが追い風となり、入場者数の増加につながったものと思われる。 ・令和6年度から学芸員を増員して2名体制にしたことで、展示内容の充実、きめの細かいレファレンス、資料寄贈の申し出への迅速な対応のほか、令和7年度は展示解説を10回開催するとともに、大山街道歴史散歩を4回から8回に倍増させるなど、学芸業務の充実や学習機会の提供の拡充につながった。 ・事業連携としては、生涯学習財団事業推進室とのシニア活動講演会「スケッチ旅でひろがる人生の楽しみ」の開催、高津市民館との課題別連携事業「出前講座」への講師派遣、大山街道学習講座における世田谷区教育委員会学芸員や企画展記念講演会における伊勢原市教育委員会専門員への講師招請、伊勢原市との資料の相互貸借など、これまで以上に幅広く連携と交流を行った。 ・地域活性化事業としては、6年前のコロナ禍以前の規模で開催された高津区民祭の実行委員会本部・警備本部に当館施設を提供するとともに、秋のふるさと館まつり・春のふるさと館まつりを大山街道アクションフォーラム運営委員会「まちの企画室」、大山街道サポーターズクラブの協力を得て開催した。また、まちの企画室が主催する高津陶芸イベントに全館施設の利用協力等で連携するなど、地域に根差した施設としての役割を果たすことができた。

＜子ども夢パーク＞指定管理期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日

令和7年度は第4期指定管理期間の5年目。認定NPO法人フリースペースたまりばとの共同運営事業体で管理・運営を行った。

夢パークも築20年を超えて経年劣化が目立つようになり、令和6年度の空調機入れ替え、サイクリングロードの修繕に続き、令和7年度は全天候広場の照明設備LED化や屋上防水の改修工事を市の修繕により実施し、利用者の安全性・利便性が更に向上したため、快適に活動できる居場所を提供することができた。

ア) 施設利用状況

	7年度	6年度	5年度
施設利用者数	69,774	69,654	72,052
団体利用件数	1,179	1,158	1,285
スタジオ利用者数	1,808	1,529	1,682

イ) 事業実施状況

◆イベント事業	7年度	6年度	5年度
GW(ゴールデンウイーク)遊ぼうデー	1,535 (3日間)	1,816 (4日間)	1,895 (5日間)
ヒラタイラスライダー (5月3日)	30	32	—
段ボール遊び、一樹さんの紙切り (5月4日)	28	50	—
あそぼうパン (5月5日)	200	150	—
夢パまつり2025 (7月21日)	1,150	1,113	1,450
KUJIROCK 2025			
SPRING (6月15日)	70	100	—
SUMMER (8月9日)	90	70	52
WINTER (12月14日)	67	63	56
KUJIROCK (3月22日)	75	102	40
ゆるロック (5月10日)	35	—	—
こどもゆめ横丁2025 (11月3日)	1,466	1,575	1,887
そりたつ壁の作製(2月13日・14日・20日、3月13日・27日)	84	82	22
年末お楽しみイベント (12月21日)	40	150	124
初夢！新春イベント (1月11日) ～餅つき、どんど焼き・書初め・昔あそび等～	1,102	936	923

◆子どもの遊び・活動に関わる事業	7年度	6年度	5年度
きれいにし隊	32	16	88
親子でもっとあそぼう会	235	242	246
おはなしおはなしパーク	139	87	102
スタジオ講習	109	62	111
スタジオ会「サタデーナイトスタジオ」	125	215	132
おさがりバザール	2,743	2,878	3,405
「ふるさと」を歌おう	156	134	175

メンテナンスの日	88	92	40
ゆるりであそぼう、話そう会	60	89	251
金曜あそぼう会	372	227	342
せせらぎ清掃	103	84	—
中高生の会（6月7日、9月14日）	27	—	—
合同見学会（全10回）	137	163	223

◆連携協働事業（子ども・市民・地域・行政等）	7年度	6年度	5年度
主催：市教育委員会「川崎市子ども会議」	545	566	492
主催：支援委員会			
夢パークをつくりつづける会	185	164	177
所長講演会（12月20日）	47	22	34
おおそうじイベント（4月19日）	52	—	60
主催：ちいくれん			
ちいくれん あそぼうデイ(5/30、7/16)、オープンデイ(10/6)、権利の日事業(10/24)、豆まき(2/6)、卒会式(3/1)、すもう大会(3/16)	328	108	32
ぼけっとオープンデイ(5/21、6/18、10/15、12/17、1/21)、説明会(9/19)	106	39	149
主催：野育の会「夢パセミナー」(5月31日、6月1日)			
主催：かわさき子どもの権利フォーラム「総会及び記念イベント」(7月19日)			
かわさき子どもの権利の日事業			
ちーばーの性と命のお話（12月7日）	66	(看板製作) 11	(座談会) 33
かわさき子どもの権利の日のつどい(12月13日)への参加			
「せせらぎプレーパーク」へのスタッフ派遣（11月22日）			
オレンジリボンたすきリレー（10月19日）に中継地点として参加			
高津区子ども子育てフェスタ（11月15日）への参加（出張夢パーク）			
みやまえ子育てフェスタ（10月25日）への参加（チラシ配架等）			
下作延第一町会 意見交換会(6月17日)、区民祭神輿(7月13日)、納涼祭(8月2日)、祭礼神輿(9月28日)			
アゼリア広報コーナーでの展示（7月4日～7月18日）			
関東プレーリーダー連絡会「ドイツ派遣報告会」(2月20日)			

◆自主事業	7年度	6年度	5年度
実習生等の受け入れ	2件 6	4件 16	3件 6
子どもの遊びに関わる大人の養成基礎講座	61	103	中止
出張プレーパーク(スタッフ派遣)	5件 10	1件 1	1件 1
不登校グループ相談会	37	36	54
フリースペースえん活動説明会	107	116	121

(成果・課題等)

- ・毎年 11 月に開催する「こどもゆめ横丁」の開催に向けて、7 月から子どもたちが意見を出し合い、実行する会(昨年までの YTK)の準備を進め、8 月から「横丁たのしクラブ(通称よこたの)」として活動を開始。小学生で参加する子どもたちが増え、活発に意見が出された。横丁税の使い道として「そりたつ壁」を作成し、3 月にお披露目会をした。
- ・中高生と共にスタジオ会「サタデーナイトスタジオ(SNS)」を毎月開催した。学校の都合等で集まらないこともあるが、**KUJIROCK** を開催したいと声があがることも多くなり、準備も自分たちで積極的に行うようになってきている。
- ・フリースペースえんにおいても、子どもたちの学校外での育ち・学びを保証した。オンラインも活用し、より多くの意見が出せるよう環境を整え、『自分たちの場は自分たちで創る』をモットーに毎週ミーティングを開催した。
- ・夢パークに温水シャワールームがあることを多くの方に知られるようになり、季節を問わず保護者が子どもたちのドロ遊びを制限する場面は減ったように感じている。
- ・テレビや映画の影響が続いており、視察や見学の問い合わせは引き続き多いが、自主事業における物販の一環として、視察用の資料を用意したことにより、資料準備にかかる費用的、時間的な負担は軽減された。また、都合が合わず自由見学として訪れた方からスタッフが話しかけられることも多く、スタッフの学びにもなるが、多くの時間を取られることもある。視察や見学の対応時間の確保が課題として残るため、引き続き少人数の視察は、複数団体**合同**で受けてもらう**ことなどを積極的に呼びかけていきたい。**

(2) 指定管理施設の構成団体としての一部事業運営（定款第4条第1項第4号）

＜高津市民館・橘分館＞ 指定管理期間：令和7年4月1日～令和12年3月31日

令和7年度は第1期指定管理期間の1年目。民間企業4社との共同運営事業体「たかつ・未来共創パートナーズ」の構成団体として社会教育振興事業の企画・実施に携わった。

社会教育振興事業実施状況

社会参加・共生推進学習事業		
識字学習活動	高津	・日本語教室(昼)(夜)
多文化子ども塾	高津	・多文化子ども塾
多文化共生サロン	高津	・多文化共生サロン Hello Tomodachi
識字ボランティア研修	高津	・ブラッシュアップ研修 ・識字ボランティア入門研修
障がい者社会参加学習活動	高津	・ふれんど高津
市民自治基礎学習事業		
普遍的課題学習事業		
平和・人権・男女平等推進学習	高津	・選択的夫婦別姓について考える ・戦後80年、若者と考えたい平和と人権
世代別学習活動		
青少年教室事業	高津	・小学生のための絵本作り講座
シニアの社会参加支援事業	高津	・これからのコミュニティカフェ講座
	橘	・フラダンスをしましょう
高齢者セミナー	高津	・健康寿命を延ばす～フレイル予防～
子育て・共有学習活動		
家庭・地域教育学級	高津	・ゴロゴロ育児講座in和室 ・“信頼と対話”のレッスン!!
	橘	・今からうちの子育てを考えよう
保育ボランティア研修	高津	・保育ボランティア養成講座
家庭教育推進事業		
子育て支援啓発事業	高津	・ぼかぼかおはなし会 ・ふらっと ・キューピーランド
	橘	・子育て広場 ・親子ふれあい読書
市民学習・市民活動活性化学習事業		
市民自主学級・市民自主企画事業		
市民自主企画事業	高津	・つながる・まなぶ・パパママ六年生
市民自主学級	橘	・こどもチャレンジクラブ
市民エンパワーメント事業		
市民エンパワーメント研修	高津	・子どもの学習支援ボランティア入門講座
	橘	・たちばなの歴史を学び歩く
市民講師活用事業	高津	・市民講師「人に伝わる話し方」講座
リカレント教育推進事業	高津	・かわさき市民アカデミー体験講座
生涯学習交流集会	高津	・学びと活動のパネルキャラバン
	橘	・プラザ橘まつり
学習情報提供・学習相談事業		
学習相談ボランティア研修	高津	・生涯学習相談ボランティア研修
市民・行政協働・ネットワーク学習事業		
課題別連携事業	高津	・高津市民館サークル祭 ・あつまれ！1・2・3キッズ ・子育てサロン「きらり」 ・出前授業「高津の歴史を学ぶ」
	橘	・夏のおわりのおはなし会 ・夏休みこども映画会 ・あつまれキッズ ・かわさきと遠野(岩手)おはなしと料理
地域学習・文化団体連携支援事業	橘	・おはよう！歌の広場 ・たちばなファミリーコンサート

現代的課題対応学習事業		
地域コミュニティ交流・学習事業	高津	・コミュニティカフェ「ふらっとひだまり」
	橘	・ふらっとひだまり ・ゆずりっこデー
現代的課題学習事業	高津	・MANABU ・現代の子どもをめぐる社会を考える
	橘	・プラたちで勉強できるってよ！

(成果・課題等)

・現場が出来上がって間もない初年度の社会教育振興事業の実施にあたって、事業内容の企画立案、関係団体等との調整、実施のサポートを行うことで、市直営から指定管理者による事業実施へとスムーズに移行することができた。

(3) 指定管理者応募申請に向けての取組 (定款第4条第1項第4号)

川崎市の生涯学習・文化施設の指定管理者制度の導入に対応し、NPO 法人や民間事業者との共同運営事業体の構成を視野に指定管理者応募申請の検討を行った。

(成果・課題等)

・川崎市麻生市民館の第1期指定管理者募集への対応として、民間企業3社との共同運営事業体「あさお・未来共創パートナーズ (代表：アクティオ株式会社)」として6月に応募を行い、7月のプレゼンテーションに臨んだ結果、指定管理予定者に選定され、10月の川崎市議会にて承認された。

・川崎市子ども夢パークの第5期指定管理者募集への対応として、引き続き指定を受けるべく現共同運営事業体内で協議・検討し、NPO 法人との共同運営事業体「川崎市子ども夢パーク共同運営事業体 (代表：非営利活動法人フリースペースたまりば)」として9月に応募を行い、10月のプレゼンテーションに臨んだ結果、指定管理予定者に選定され、12月の川崎市議会にて承認された。

3 生涯学習活動及び情報に関する運営管理受託事業（公3）

生涯学習に関する活動及び生涯学習に関する情報の提供を行うことで、川崎市における豊かな生涯学習社会の実現を図ることを目的とした事業を受託している。

(1) 青少年育成事業（定款第4条第1項第5号）

①地域の寺子屋事業

ア) 寺子屋先生養成講座の受託（川崎市教育委員会事務局生涯学習部地域教育推進課）

	7年度	6年度	5年度
受講者合計	143	受託できず	138
開催	9期（全30回）	—	9期（全36回）
延べ参加人数	471	—	475

実施状況

回数	期日	回数	会場	受講予定者 (申込者)数	参加者数	延べ 人数
1期	令和7年 5月28日(水) ～ 6月 4日(水)	4	中原市民館 (小・中学校)	19	18	71
2期	令和7年 6月 9日(月) ～ 6月23日(月)	3	教育文化会館 (小学校)	9	8	19
3期	令和7年 6月26日(木) ～ 7月10日(木)	3	高津市民館 (中学校)	6	6	15
4期	令和7年 9月 3日(水) ～ 9月17日(水)	3	多摩市民館 (小学校)	20	19	56
5期	令和7年 9月24日(水) ～10月15日(水)	4	生涯学習プラザ (小・中学校)	27	27	103
6期	令和7年10月22日(水) ～11月 5日(水)	3	麻生市民館 (小学校)	21	18	51
7期	令和7年11月12日(水) ～11月26日(水)	3	宮前市民館 (中学校)	8	8	22
8期	令和8年 1月15日(木) ～ 1月29日(木)	3	幸市民館 (小学校)	16	15	45
9期	令和8年 2月 3日(火) ～ 2月24日(火)	4	生涯学習プラザ (小・中学校)	25	24	89

イ) 地域の寺子屋開設及び準備等の支援

地域の寺子屋の開設や準備、運営等に関する相談を市教委に繋げている。

(2) 生涯学習情報提供事業（定款第4条第1項第5号）

①生涯学習情報収集・提供事業業務の受託（川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課）

市内を中心とした「かわさきの講座・イベント情報」「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」の収集・整理・入力・提供および、生涯学習情報に関する相談受付業務を、川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課より受託している。実績数については p.8 を参照

(3) 社会参加共生推進学習事業（定款第4条第1項第5号）

①社会人学級業務の受託（川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課）

様々な事情により十分に学習できなかった人や、もう一度学び直したいと考えている人が、地域社会の中で共に学び合い、より主体的に生きられるよう、中学校課程の学習領域で、国語、数学等、日常生活を送るための基礎的知識と教養を学ぶ社会人学級を実施している。

教 科：国語、数学

開 設 期 間：令和7年5月13日(火)～令和8年3月10日(火) ※8月は休講

国語 毎週火曜日30回

数学 毎週金曜日30回

	7年度	6年度	5年度
受講者数	50	57	47
国語	20	30	23
数学	30	27	24
延べ参加者数	963	1,204	903
国語	449	624	488
数学	514	580	415

(成果・課題等)

- ・寺子屋先生養成講座については、新たに開講する寺子屋も増え、受講者数も令和5年度とほぼ同じくらいであった。今後、高齢化や家庭の事情等で寺子屋先生が減少していく可能性があり、対応を検討していく必要がある。
- ・5年おきに再登録となる「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」では、登録5年目の46件と、登録10年目で2回目の再登録となる50件、合わせて96件に「再登録のお知らせ」をメールと郵便で送付し、再登録の手続きを進めた。
なお、各種情報提供の実績については「(3)生涯学習に関する情報収集、情報提供及び調査研究事業 (p.8)」を参照のこと。
- ・社会人学級については、令和7年度は国語が定員に達しなかった。国・数ともに数年続けて受講している「リピーター」が相当数在籍した。今後、定員を超える場合には単に先着順ではなくリピーターより新規の方を優先するなどのルール作り（募集の仕方の変更）が必要になると思われる。最終アンケートでは国・数ともに「満足」が半数以上であるが、どちらの教科の受講生からも準備や片付けにおける「当番制」に課題が出されているので、令和8年度に向けて検討したい。

II 収益事業

1 生涯学習に関する多彩な体験講座事業（収1）

（1）スポーツ教室（定款第4条第1項第5号）

市民が体力や健康状況に合わせたトレーニングやエクササイズ等に気軽に参加することで、健康な身体づくりと受講生同士の交流をめざし「健康・体力・仲間づくりスポーツ教室」を実施している。

	7年度	6年度	5年度
教室数	54	54	54
受講者合計	1,802	1,734	1,698
延べ参加人数	15,016	15,501	13,588

実施状況

教室名	7年度			6年度			5年度		
	教室数	受講者数	延べ人数	教室数	受講者数	延べ人数	教室数	受講者数	延べ人数
ヨーガ	3	143	1,265	3	142	1,399	3	133	1,144
気功太極拳 火曜日	3	138	1,272	3	136	1,417	3	128	1,178
気功太極拳 水曜日	3	121	1,156	3	120	1,294	3	121	1,208
ストレッチ健康体操	3	120	1,056	3	117	1,150	3	124	1,095
たのしいフラダンス	3	72	738	3	76	782	3	80	749
体幹UPストレッチ体操	3	133	1,180	3	132	1,316	3	132	1,180
エアロビシェイプ	3	132	1,097	3	134	1,156	3	133	1,107
ピラティス	3	97	880	3	97	987	3	74	644
ZUMBA	3	128	1,164	3	119	1,011	3	125	970
筋力アップトレーニング	3	133	1,051	3	121	1,181	3	91	769
ストレッチ&ヨガ	3	121	976	3	118	982	3	123	966
おとなバレエ	3	101	887	3	91	881	3	79	695
脳トレ&筋トレ	3	64	586	3	62	527	3	45	319
リンパと練功	3	112	616	3	103	569	3	115	554
りらくすストレッチ	3	83	427	3	70	298	3	75	310
おやこ★ベビーリトミック	3	44	253	3	40	241	3	35	194
おやこ★幼児リトミック	3	34	257	3	33	188	3	43	273
おやこ★運動あそび	3	26	155	3	23	122	3	42	233

※おやこ3教室は、親子一組でカウント

(2) 文化教室（定款第4条第1項第5号）

市民が手軽に趣味や生活技術等を学ぶことや受講生同士の交流をめざし、「☆キラリ文化教室」を実施している。

	7年度	6年度	5年度
受講者合計	434	432	400
延べ参加人数	1,657	1,562	1,479

実施状況 ※実施回数は、春期・秋期は各教室とも5回を基本とし、冬期は2回から5回としている。

春期 5月～7月

教室名	7年度		6年度		5年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室	39	172	31	126	24	105
俳句入門(3回)	15	39	20	58	20	53
ハーブ&アロマ&はちみつ	17	74	23	102	16	72
季節の菓膳(6年度2回・5年度3回)	-	-	24	45	30	86
チーズを気軽に楽しむ	16	74	16	77	17	80
色えんぴつ画入門	13	52	15	66	16	69
ステップアップ!色えんぴつ画	12	48	16	68	20	92
季節のツボとお灸(3回)	20	57	-	-	-	-

秋期 9月～12月

教室名	7年度		6年度		5年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室(7年度7回)	40	245	38	164	26	119
切り絵教室	15	60	16	62	12	58
ハーブ&アロマ&はちみつ	15	69	15	68	16	78
色えんぴつ画入門	18	81	16	78	16	72
チーズを気軽に楽しむ	16	76	16	74	16	77
ステップアップ!色えんぴつ画	17	76	16	59	19	84
俳句入門(3回)	20	59	17	46	19	55
季節の菓膳	-	-	21	38	-	-

冬期 1月～3月

教室名	7年度		6年度		5年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室(5回)	40	176	34	158	25	120
色えんぴつ画入門(3回)	17	49	19	53	16	37
メディカルハーブ&アロマセラピー(3回)	11	28	13	38	12	33
俳句入門(3回)	20	55	19	55	20	59
ステップアップ!色えんぴつ画(3回)	17	46	11	27	24	60
チーズ食べ比べ(3回)	16	46	16	45	-	-
ビールの世界へようこそ	-	-	20	55	-	-
菓膳を始めよう!(2回)	40	75	-	-	36	70

(3) 陶芸教室（定款第4条第1項第5号）

市民が陶芸を通して作品に対する豊かな感性を磨くとともに、技術の習得や受講生同士の交流をめざし、広く受講生を募集する「陶芸教室」、陶芸教室修了生や作陶経験者を対象とする「陶芸『一般開放』」、初心者を対象とする「初心者陶芸教室」を実施している。

ア) 「陶芸教室」水・土曜日(各コース全12回を基本とする)

令和3年度より令和6年度までは、第2期のみ全12回を6回の2分割で実施した。

令和7年度は、12回通しでの募集とすることで自由作陶を含め、4つの学習内容に継続性を持たせることができた。

		7年度	6年度	5年度*
・手びねりコース (2コース×3期)	受講者数	90	92	93
	延べ参加人数	1,041	1,068	1,020
・ろくろコース (2コース×3期)	受講者数	66	69	75
	延べ参加人数	781	780	894

※令和5年度のみ、キャンセル待ち解消のため火曜ろくろ1コース×1期を追加で実施した。

イ) 「陶芸『一般開放』」木・金曜日(各コース全3回)

		7年度	6年度	5年度
・手びねりコース (16コース×2期) (12コース×1期)	受講者数	207	201	173
	延べ参加人数	601	559	519
・ろくろコース (16コース×2期) (12コース×1期)	受講者数	319	365	371
	延べ参加人数	930	1,072	1,113

ウ) 「初心者陶芸教室」(各教室全4回)

令和7年5月11日(日)～令和8年2月15日(日)

	7年度	6年度	5年度
実施回数(教室数)	3	3	3
受講生数	34	34	47
延べ参加人数	133	135	188

エ) 「初心者電動ろくろ教室」(各教室全4回)

兼ねてより要望が多かった電動ろくろの基礎導入講座を、在籍受講生のみを対象に令和4年度より補習的な特別講座として実施している。

令和8年2月23日(月)～令和8年3月15日(日)

	7年度	6年度	5年度
実施回数(教室数)	1	1	2
受講生数	12	10	17
延べ参加人数	47	40	68

(4) その他

①特別教室

文化・スポーツに関して、時代に即したトピックとなるテーマを取り上げ「特別教室」として学級・講座を開催している。

教室名	実施回数	参加者数	延べ人数
子ども向け PC 教室 「はじめてのプログラミング」 8/6(水)・7(木)	2	11	21
紅茶時間を楽しもう 6/20・27(金)	2	23	44
「夜間講座」俳句入門教室 4/10、5/8・29(木)	3	7	19
季節のツボとお灸 追加講座 6/2・9・16(月)	3	10	30
季節のツボとお灸 9/22・29、10/6(月)	3	16	45
季節のフラワーアレンジメント 11/6(木)	1	16	16
映画で英語を学ぼう 11/14・28、12/12(金)	3	44	108
薬膳を始めよう 追加講座 3/5・12(木)	2	16	30
TOEIC 初級 4/18～8/8(金)	16	17	220
TOEIC 中級 10/10～2/13(金)	16	13	157
FP3級 春期 5/8～8/7(木)	14	22	247
FP3級 秋期 10/9～1/29(木)	14	10	130
家庭で使える実践 FP 講座 9/3～10/15(水)	4	21	76
ボクサ De エクサ① 4/22～7/8(火)	6	33	163
ボクサ De エクサ② 9/2～11/11(火)	6	25	116
ボクサ De エクサ③ 12/9～2/10(火)	5	28	116
気功太極拳・基礎① 4/15～5/20(火)	4	33	118
気功太極拳・基礎② 9/2～10/7(火)	5	26	113
気功太極拳・基礎③ 12/2～1/6(火)	5	35	137
バランス・エクササイズ① 4/25～7/11(金)	6	25	121
バランス・エクササイズ② 9/12～11/28(金)	6	23	107
バランス・エクササイズ③ 12/12～3/13(金)	6	26	143
ボクサ&ボディケア② 9/9～11/18(木)	5	30	108
ボクサ&ボディケア③ 12/2～2/3(木)	5	18	77
筋力トレーニング・初級② 9/25～11/13(木)	4	38	120
筋力トレーニング・初級③ 12/11～1/22(木)	3	38	99

②子どもの泳力向上プロジェクト

地域のスイミングスクールやスポーツクラブと連携し、泳ぎが苦手な小学生を対象に、子どもの泳力向上を図ることを目的とした水泳教室の開催にかかわる事業の実施に取り組んでいる。

	7年度	6年度	5年度
定員	受託できず	6,304	6,213
申込者数		3,255	4,403
参加決定者数		2,141	2,555
延べ参加決定者数		3,200	3,806

(成果・課題等)

- ・スポーツ教室については、個々の教室において恒常的に参加者が少ない教室は、広報活動での工夫（インスタやXによる発信、市政だよりへの掲載回数増、個別チラシ作成や追いチラシ配布）を行い参加者増につなげた。また、受講希望者の多い教室は空いている広い部屋を効率的に利用しながら、新たに特別教室として開講することにより受講者数を伸ばした。
- ・「おやこ★運動あそび」は令和6年度まで「こども体操」という教室名で実施していたが、応募者減少を食い止めるべく、名称と内容変更及び講師の変更をはかり、受講者増につなげた。
- ・文化教室については令和6年度に引き続き「楽しく歌の教室」「チーズを気軽に楽しむ」など安定した応募があった。冬期の「薬膳を始めよう！」では80名の応募があり、追加教室を行った。また、新しい特別教室「映画から英語を学ぼう！」に多くの応募があり、プラザに初めて来場する方も多数いた。
- ・「初心者陶芸教室」受講者が「陶芸教室手びねりコース」を受講する、「陶芸教室手びねりコース」受講者が「初心者電動ろくろコース」を受講するなど、講座間のつながりが図られ、受講生の安定的確保に繋がっている。
- ・陶芸教室(水曜、土曜)についてもカリキュラムの工夫や広報活動が功を奏し、令和7年度も安定した受講生を確保できている。今後も受講希望者が多数に及んだ際には、定員数を上回る形式での開講も視野に入れて展開していきたい。
- ・一般開放電動ろくろコースでは、受講者の高齢化により、定期受講者が減少しているが、陶芸教室受講者が一般開放に申し込むなど徐々に新規の参加が増えてきている。
- ・特別教室について、「はじめてのプログラミング」では、プログラミングの楽しさを実感できるよう夏休みの中盤に2日間の日程でスクラッチを使ったプログラミングを行った。
- ・TOEIC講座については、初級、中級とも一定数の受講者がいる。さらに幅広く広報をして、新規受講者を増やしていきたい。
- ・夜間のFP3級講座、家庭で使える実践FP講座については、ライフプランニングの関心の高まりにより、ある程度の受講者数があった。現状を踏まえ、引き続き、この事業を継続していきたい。
- ・「子どもの泳力向上プロジェクト事業」は、令和7年度より競争入札となり、受託することができなかった。

2 生涯学習関連施設職員研修事業（収2）

(1) 児童健全育成事業（定款第4条第1項第5号）

①川崎市放課後児童健全育成事業等職員資質向上研修事業の受託（こども未来局青少年支援室）

川崎市の生涯学習関連施設であるこども文化センター・わくわくプラザ等の職員の資質向上を目指した研修事業である。

・実施期間：—

	7年度	6年度	5年度
延べ受講者数	受託できず	2,913 (内オンライン2,122)	2,389 (内オンライン1,402)

(成果・課題等)

・入札により受託することができなかったが、令和8年度は事業体制を見直し、参入できるよう準備を進めて行く。

Ⅲ その他の事業

1 財団職員研修

開催日	内 容	対 象	参加者数
4月 1日	生涯学習財団について (新規採用職員研修)	財団職員 (新規採用職員)	5
6月 27日	館内工事に関すること	財団職員	20
7月 3日	応急手当・普通救命講習	財団職員	15
7月 10日	青少年地域間交流事業(サマーキャンプ) 引率者研修	財団職員(サマー キャンプ引率者)	9
8月 26日	ごみに関する出前講座	財団職員	21
9月 30日	財務総務事務研修	財団職員	16
11月 11日	SNS 研修	財団職員	22
10/1～2/28	デジタル活用セミナー(Web 研修)	財団職員	6
2月 26日	特別市(特別自治市)出前説明会	財団職員	28

2 消防・防災訓練

(1) 令和7年8月26日(火) 9:00～10:45

- ①訓練種別 総合訓練(火災想定)
- ②訓練内容 ア 非常放送設備の取扱
イ 火元確認、初期消火
ウ 連絡・通報
エ 避難誘導
オ 救助(応急処置)
カ 非常持ち出し
キ 設備の安全対策・点検
ク 消防設備・消火器の取扱訓練

(2) 令和8年2月26日(木) 9:00～9:40

- ①訓練種別 総合訓練(地震想定)
- ②訓練内容 ア 非常放送設備の取扱
イ 初期消火、避難誘導
ウ 救助・応急処置
エ 非常持ち出し
オ 設備の安全対策・点検
カ 消防設備、消火器の取扱
キ 連絡・通報

3 他の機関、団体が行う事業への協力

<共催>

- (1) なし

<後援>

- (1) 講座「枕草子」
 (2) 第34回体操フェスティバルかわさき2025
 (3) 川崎市スポーツ指導者協議会更新研修
 (4) 創立55周年記念 ゆりがおか児童合唱団 定期演奏会
 (5) 2025-少年の祭典「ボレロ」-
 (6) かわさき体操の集い2025
 (7) 川崎市スポーツ指導者協議会主管「スポーツ体験会」
 (8) 第5回元住吉ミュージック・フェスティバル-2026
 (9) 地域のインクルーシブな文化祭
 (10) なかはらミュージカル第13回公演
 (11) 体力フェア2026

4 職員採用

採用日	職 種	役 職 等	採用者数
4月1日	管理運営 嘱託職員	総務室長兼総務係長	1
4月1日	管理運営 嘱託職員	事業推進室長	1
4月1日	管理運営 嘱託職員	大山街道ふるさと館 担当室長（施設長）	1
4月1日	管理運営 嘱託職員	高津市民館担当主査	1
4月1日	一般嘱託職員	事業推進室事業推進係	2
4月1日	一般嘱託職員	高津市民館橋分館 担当職員	1
1月1日	一般嘱託職員	大山街道ふるさと館 施設・庶務担当職員	1

5 評議員会・理事会の開催状況

	開催年月日	主な決議事項等
第1回 理事会	令和7年 5月28日	決議事項 ・令和6年度事業報告の承認について ・令和6年度決算に係る計算書類の承認について ・令和7年度定時評議員会の開催について その他 ・行政庁への定期書類提出について ・指定管理募集スケジュール等について ・指定管理者制度における暴力団排除に係る合意書に基づく個人情報の外部提供同意書の提出について
評議員会 (定時)	令和7年 6月19日	報告事項 ・理事会報告について ・令和6年度事業報告について 決議事項 ・令和6年度決算に係る貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認について
第2回 理事会	令和7年11月 7日	報告事項 ・代表理事等の上半期職務執行状況報告について 決議事項 ・令和7年度「青少年地域間交流事業参加積立資産」の一部取崩しについて その他 ・市民館指定管理業務の受託について
第3回 理事会	令和8年 3月12日	報告 ・代表理事等の下半期職務執行状況報告について ・公益財団法人川崎市生涯学習財団処務規程の一部改正及び公益財団法人川崎市生涯学習財団嘱託職員等就業規程の一部改正の報告について 決議事項 ・令和7年度生涯学習特定資産の一部取崩しについて ・公益財団法人川崎市生涯学習財団常勤役員の報酬並びに費用支給に関する規程の一部改正について ・令和8年度事業計画について ・令和8年度収支予算書について ・役員等賠償責任保険の承認について ・行政庁への定期提出書類『資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類』について その他 ・指定管理施設関係の報告等 ・令和8年度の理事会・評議員会の日程について

※公益財団法人川崎市生涯学習財団では、公益法人の運営体制の充実をはかるための取組として、外部理事及び外部監事は、認定法上の要件に遵守した者を選任しています。また、公益法人の運営に必要な内部規程を整備し、透明性及び健全性の高い運営に努めています。

(公益認定法第21条、公益認定法実施施行規則第53条)